

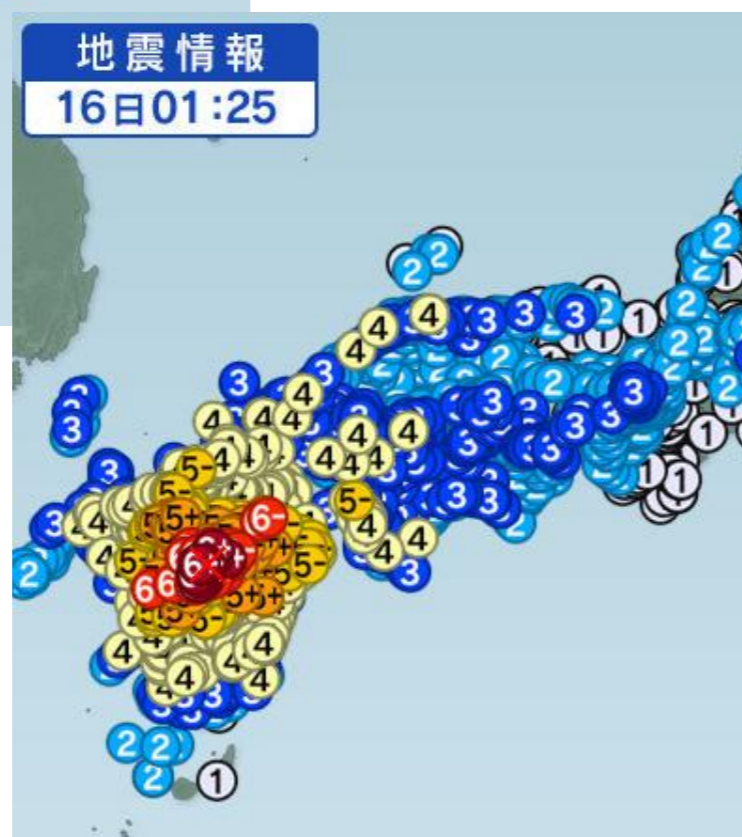
# 被災時の支援活動とその後

～初動と構築してきたネットワークの重要性～



理学療法士 田中聖也

# はじめに



**H28.4.14の前震にはじまった熊本地震。  
本震または度重なる余震により熊本地方に甚大な被害がでた。**



地元医療機関  
災害派遣  
ボランティア



病院等の医療施設  
指定避難所



在宅  
民間避難所

弊社が地震直後に行なった支援活動を報告

# 前震後の経過

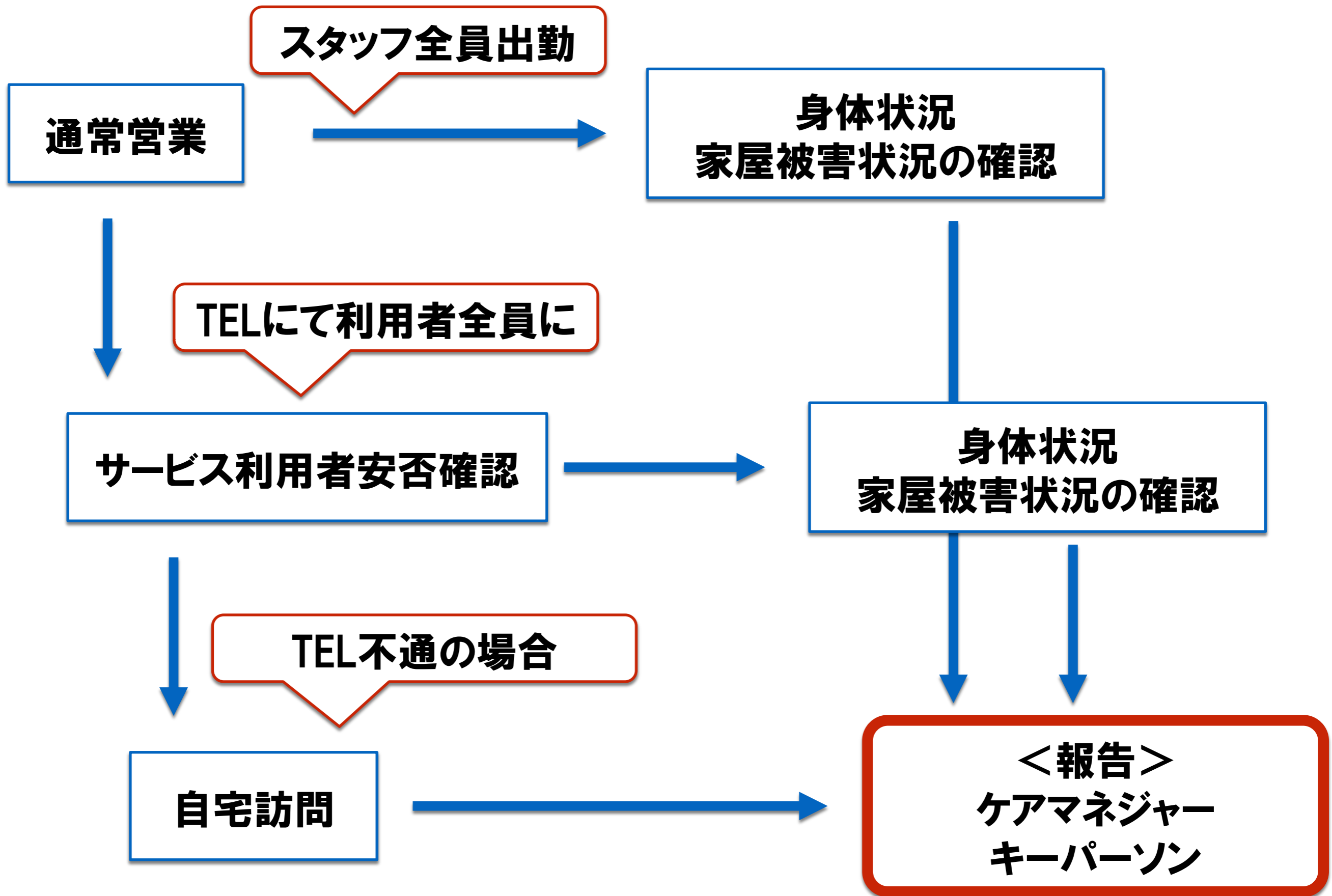
前震 21:26

11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)	17(日)
通常営業					定休日	
18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
通常営業					定休日	

## 支援内容

翌日の通常営業

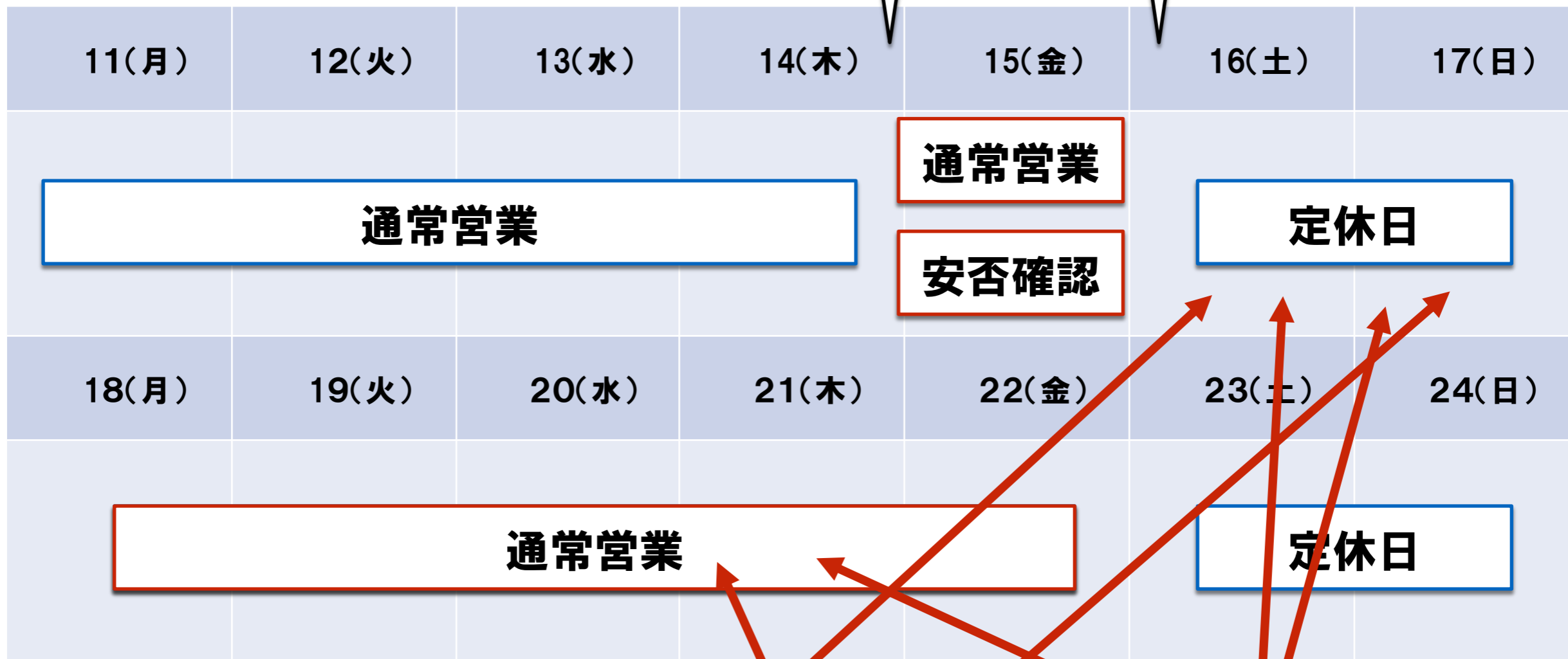
利用者安否確認



# 本震後の経過

前震 21:26

本震 01:25



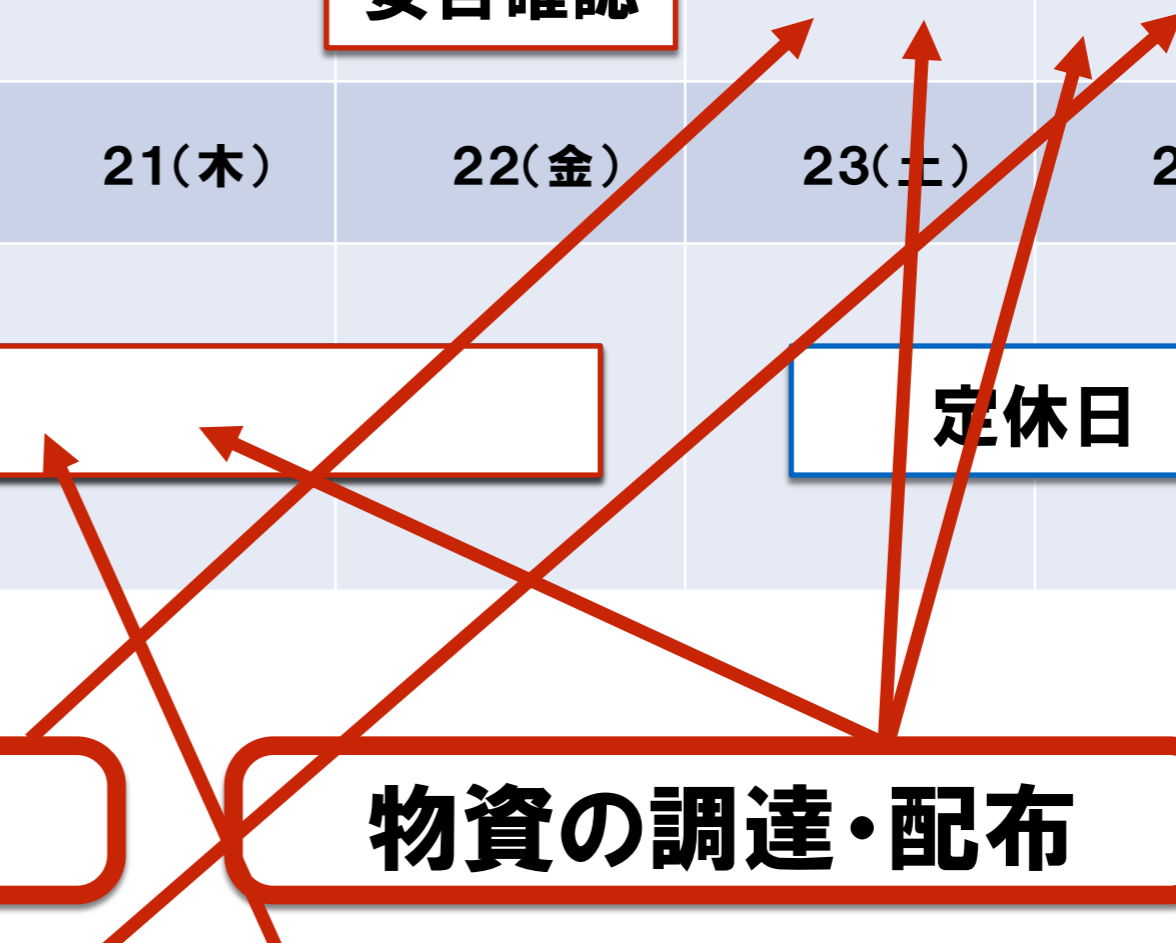
## 支援内容

利用者安否確認

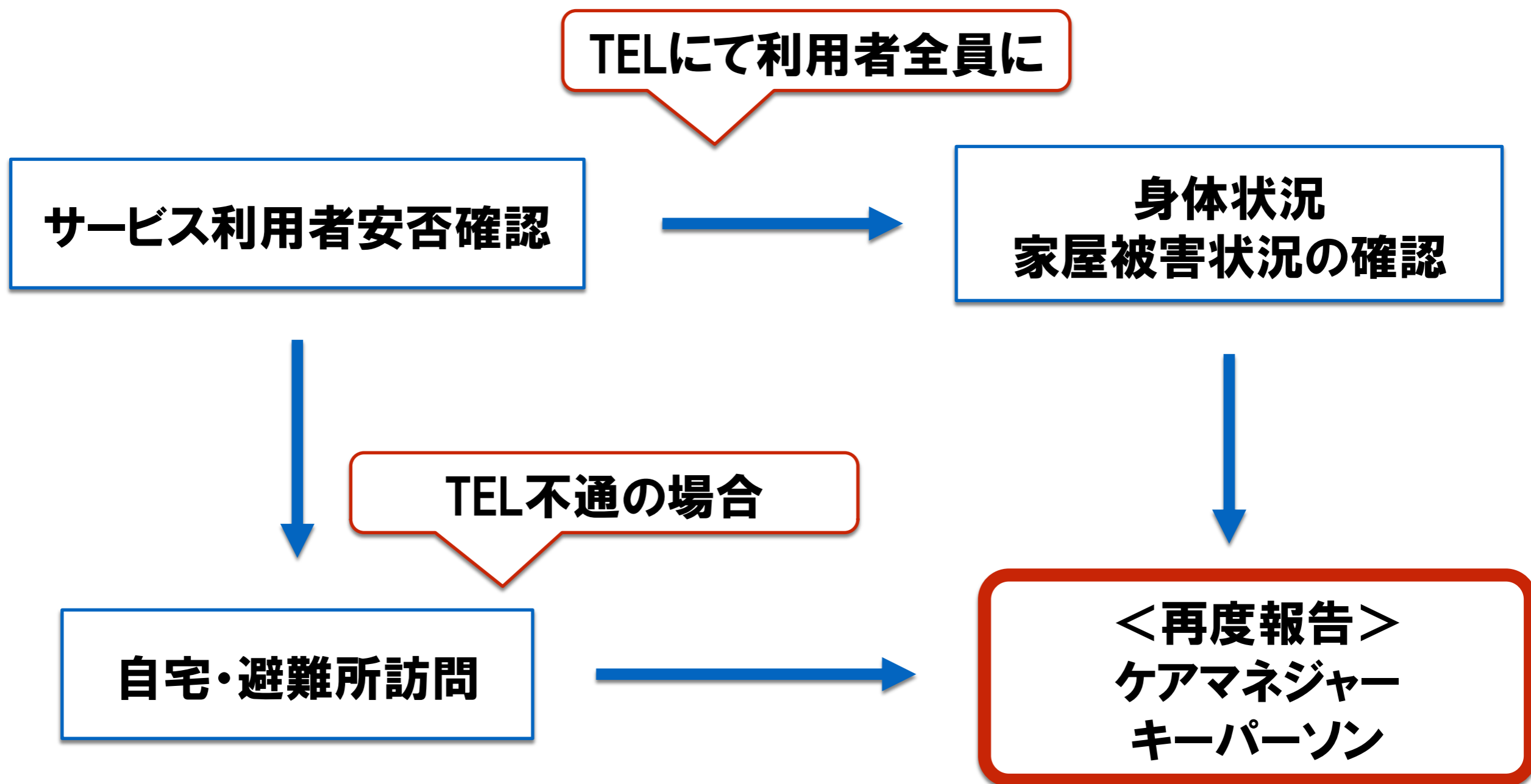
物資の調達・配布

翌週の通常営業

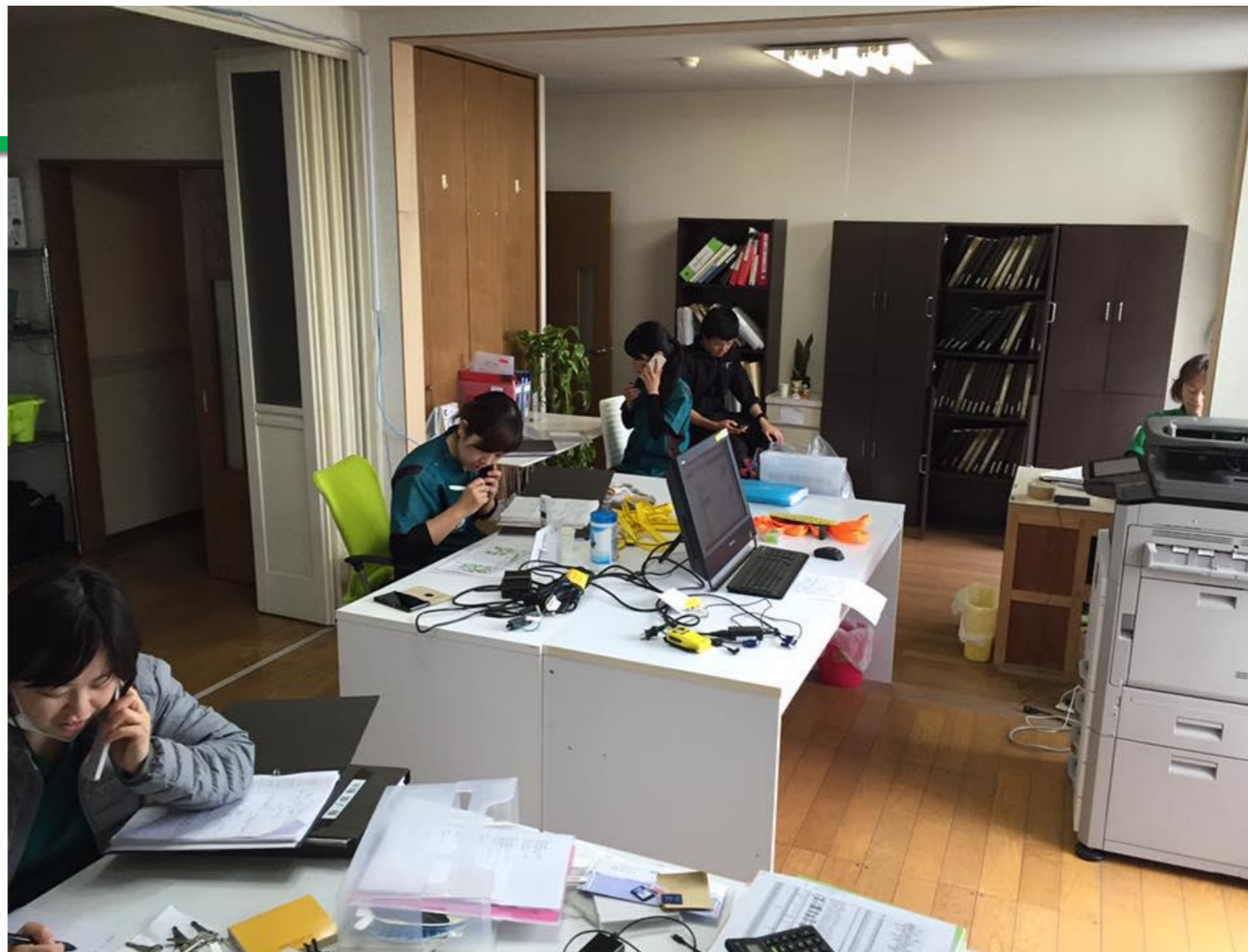
片付け・瓦礫撤去



# 前震後のリスト、手順にて再度安否確認



# 利用者の安否確認



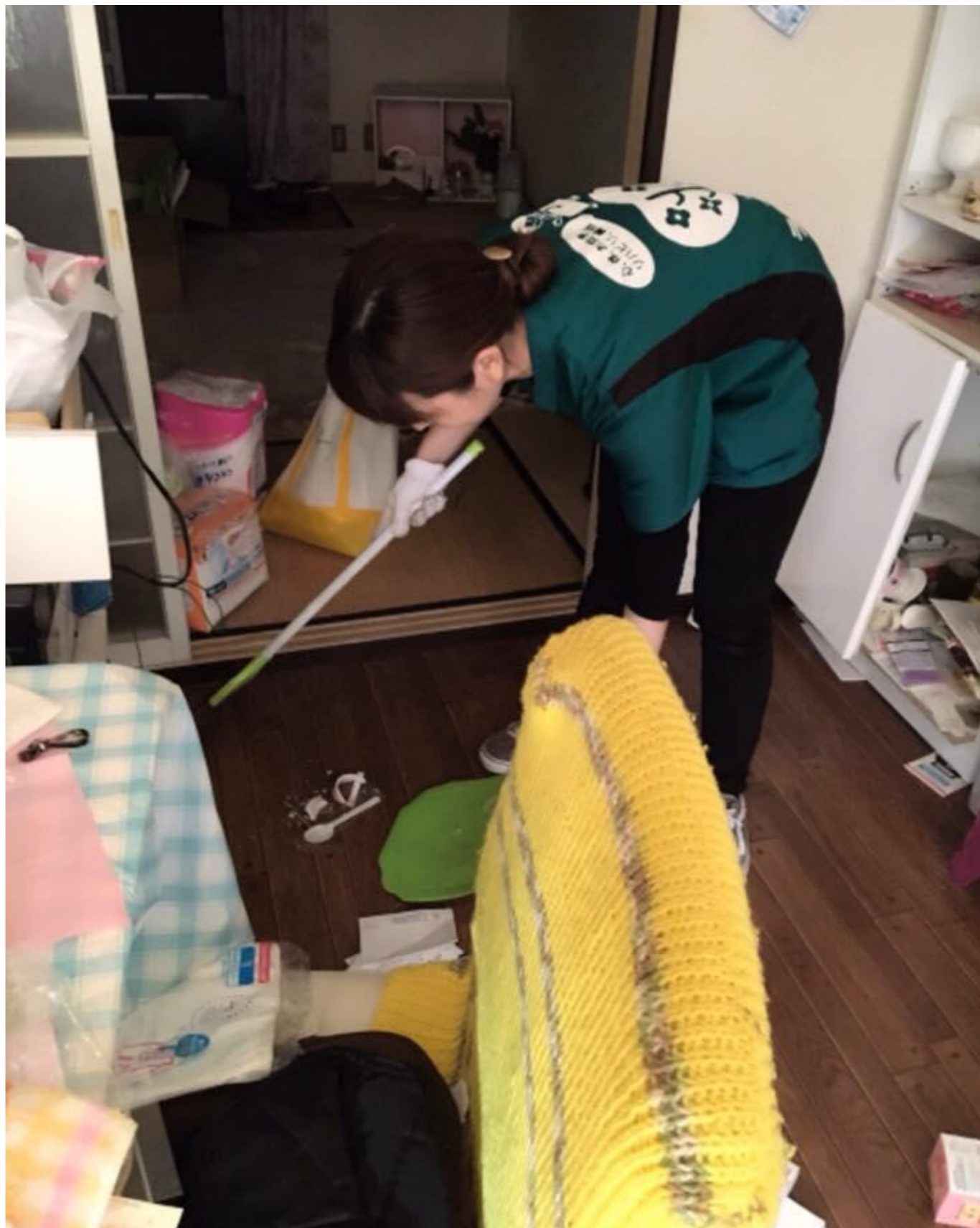
**各事業所、全利用者にTEL**

**安否が確認できるまで実施**

**→CM、家族、各サービス事業所**



# 利用者宅への支援 がれき撤去、掃除、片付け



# 利用者宅への支援 ブルーシート張り



# その後の支援

前震 21:26

本震 01:25

11(月)	12(火)	13(水)	14(木)	15(金)	16(土)	17(日)
通常営業				通常営業	安否確認	
18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)
通常営業				利用者宅への支援・避難所支援・医療支援		
25(月)	26(火)	27(水)	28(木)	29(金)	30(土)	31(日)
通常営業				利用者宅への支援・避難所支援・医療支援		

地域包括支援センターからの医療支援要請

# 民間避難所の支援(月出小・西原中)

- 運動療法
- リラクゼーション
- バイタルチェック

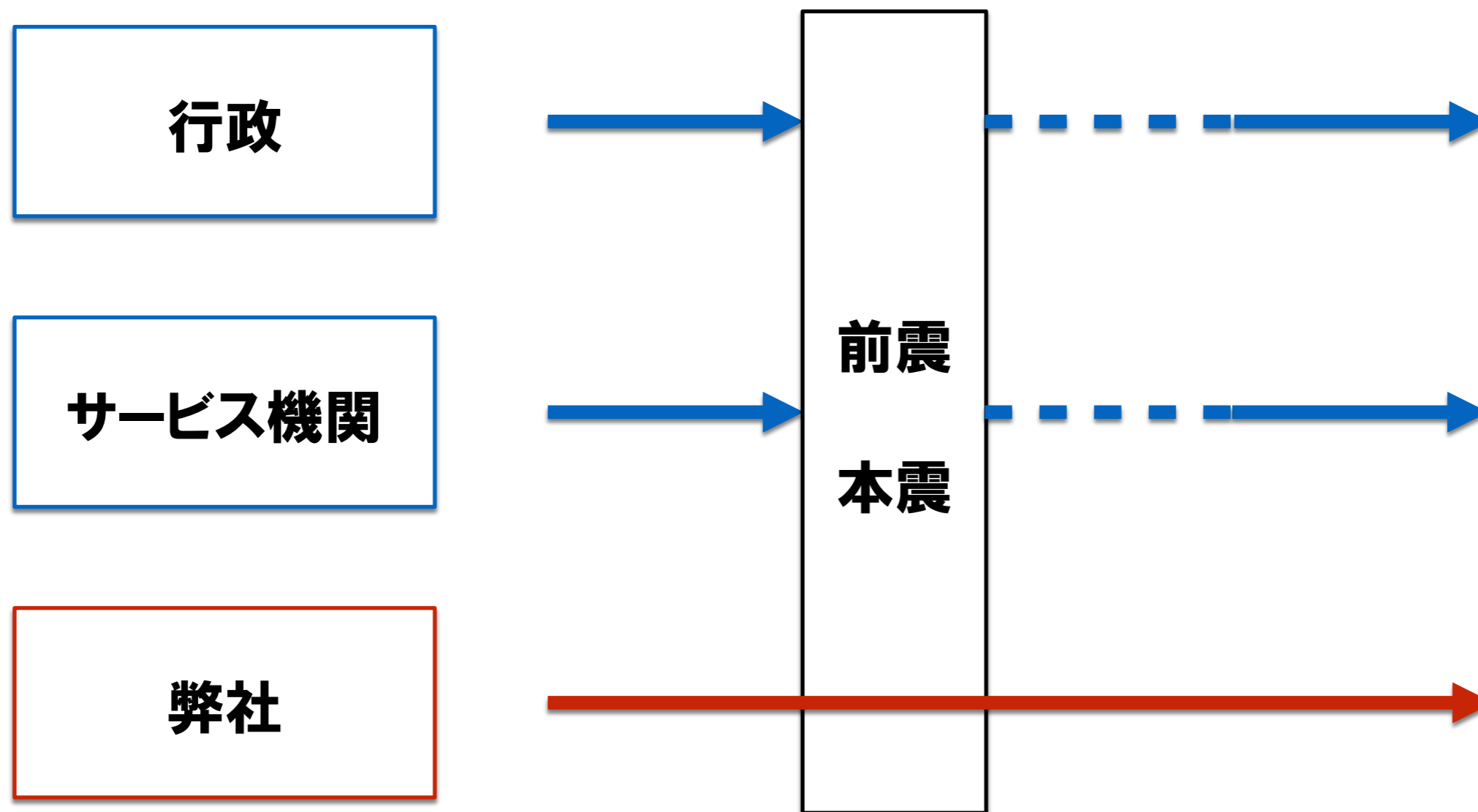


# 益城地域への医療支援(はびねす、各地区のご自宅)

- バイタルチェック
- 運動療法
- 医療介護サービス導入の判断



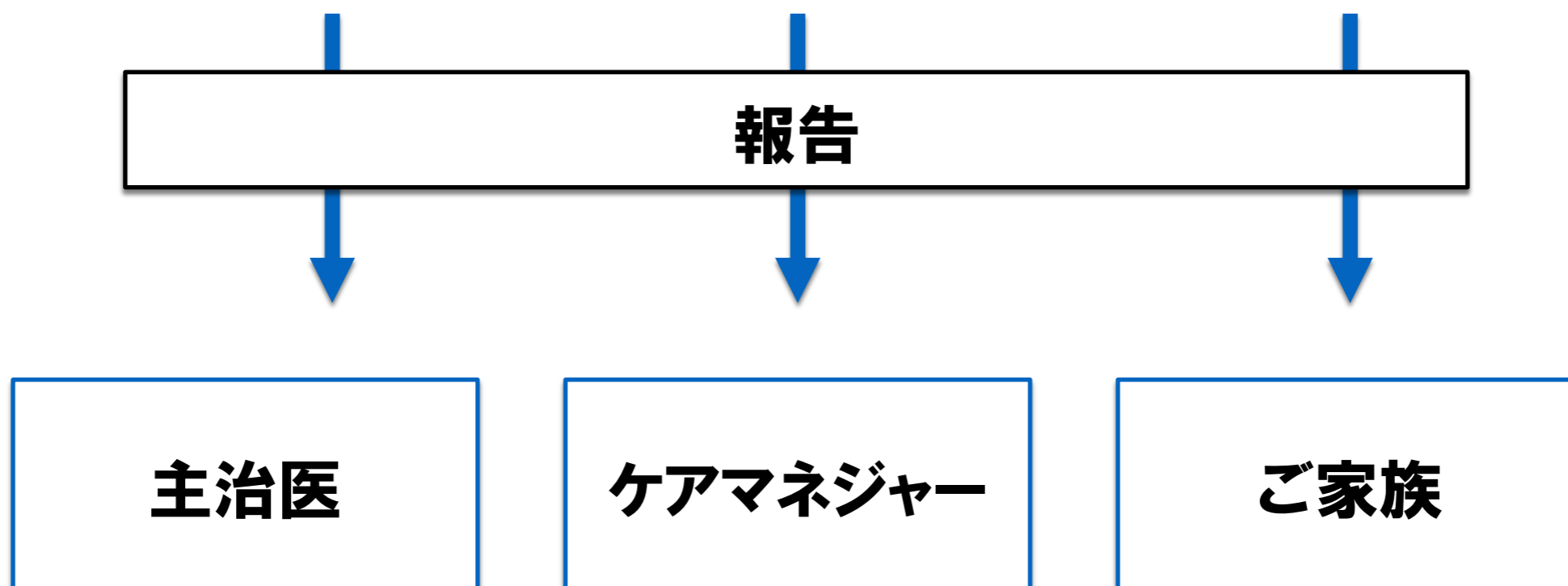
# 結果・考察



**前震・本震直後、行政やサービス関係機関の業務はストップ**  
→ **初動により利用者の安否・被害状況が早急に確認**

# 結果・考察

初動により利用者の安否・被害状況が早急に確認



利用者の安否・被害状況の周知

二次的健康被害の予防、疾患の増悪予防

# 結果・考察



おうちでリハビリ  
ラシックアーレ®



改善&回復 歩行リハビリセンター

**hokofu**  
fitness & rehabilitation®

- 情報発信→FB、新聞、チラシ
- 勉強会主催→ケアマネに対する
- イベント開催→オシャレに健康
- サロン参加→各校区
- 区役所との情報共有→高齢介護福祉課、子ども保健課

常日頃から地域のコミュニティに参加  
共感の得られる連携の蓄積



支援要請

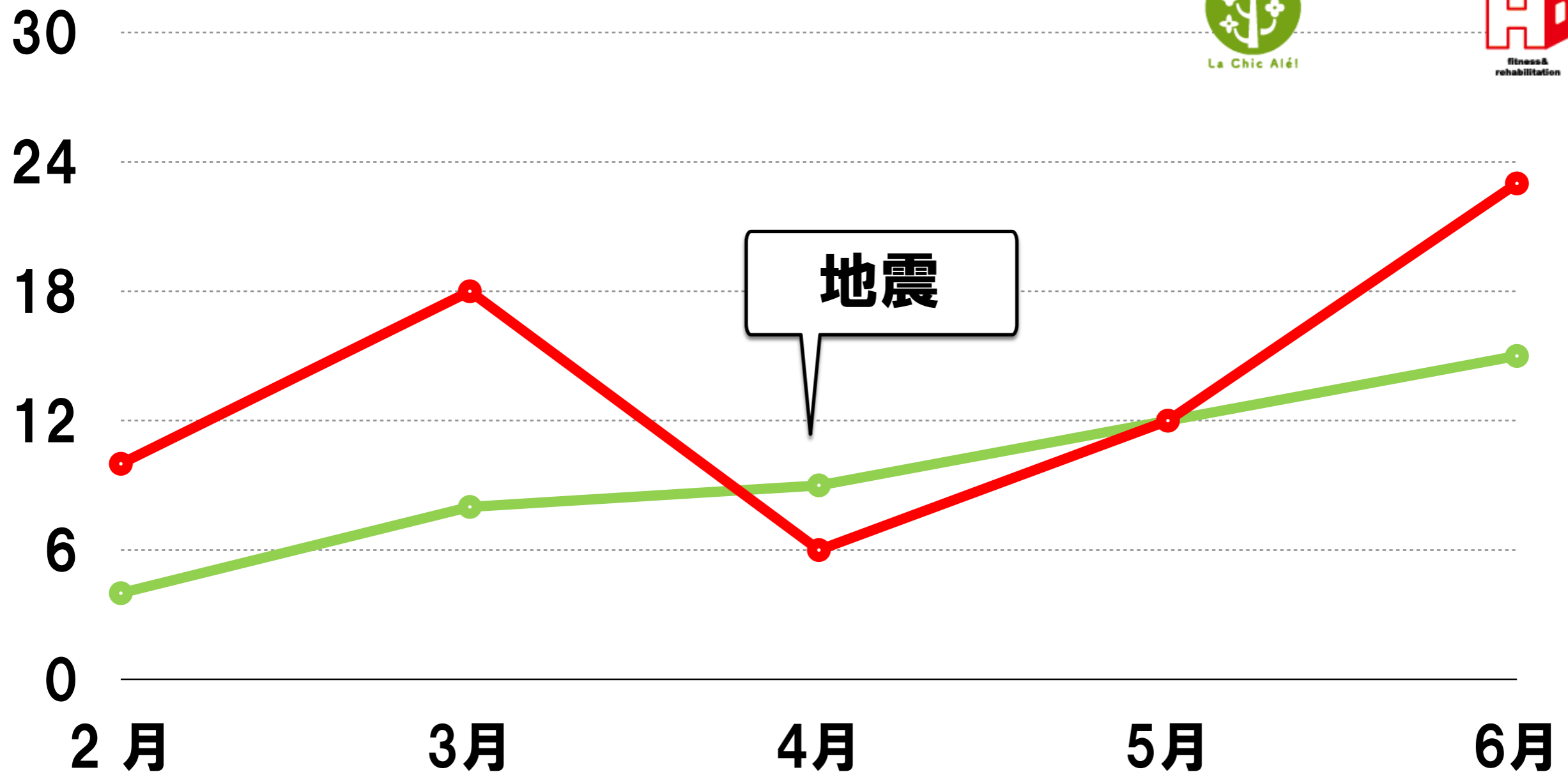
ケアマネジャーとの共存により支援が達成



# 支援後の後効果

## 新規サービス受付 相談件数

● 訪問看護 ● 通所介護



# おわりに

## 今回の支援を通して

- 構築してきた取り組みや情報発信から得られる  
コミュニティの重要性
- 支援側も全員が被災者である中、どこよりも早く、継続的な支援



**関係機関・地域の信頼を継続的に  
得られていたからこそできた支援であると考え。  
また、その信頼を重ねることにより、永続的な信頼を得られる。**